

# 議会 - 第4回定例会 -

12月12日に招集された第4回定例町議会は、15日、全日程を終えて閉会しました。定例会では、町長、教育長の行政報告のほか、補正予算などが審議されました。町長と教育長の行政報告(抜粋)についてお知らせします。

## 町長行政報告

1 J R日高線の復旧に向けた取組  
「J R日高線沿線地域の公共交通に関する調査・検討協議会」の第4回協議会が、平成29年11月14日に開催されています。

会議では、公共交通に関する調査の報告があり、各交通モードの費用及び運行開始までに要する期間などの内容となっておりますが、初期費用ではデュアル・モード・ビークル(D M V)が48億1千万円、鉄道路盤にバスを走らせるバス高速輸送システム(B R T)が105億7千万円、乗合バスが2億6千万円となっております。  
また、海岸復旧費用は別途必要ということで報告されていますし、今回の報告は交通モードを決定したものでなく、今後の検討資料としています。

この他、J R北海道の第三者委員会、J R北海道再生推進会議の有志6名がまとめた声明文を、平成29年12月8日、J R北海道から受け取っており、沿線自治体及び道に対する声明では、持続可能な交通システムの設計図を1年以内に明確な形で示すことを求めています。

2 町政懇談会の開催結果について  
地域の方々と地域の課題などについて意見交換を行うことを目的とした、町政懇談会を11月20日、緑丘生活センターを皮切りに12月4日まで5日間、12会場、延べ153名の町民の皆さんの参加をいただき開催しました。

町からは、現在取り組んでいる政策や、これから取り組もうとしている政策の過程などの情報提供として、「国保診療所の有床化」と「町民の健康増進について」、「生鮮食料品などの買い物対策について」など8点について説明を行いました。  
町民の皆さんからは、町の政策、課題に對して、私の考え方や町政の方針などの説明を求められ、それにお答えするとともに、町民の皆さんの町の将来を思う貴重なご意見やご提言をいただくなど、各会場で活発な意見交換をさせていただきました。  
多岐にわたったご意見などは、町民の皆さんの生の声と真摯に受け止め、今後の町政に反映させてまいります。

3 苫小牧信用金庫との地域結婚支援事業に係る連携協定について

本年10月25日に苫小牧信用金庫との地域結婚支援事業に係る連携協定を締結しましたのでご報告いたします。

現在、日本の人口は首都圏への一極集中や少子高齢化が著しく進行し、深刻な人口減少社会に転じていると言われているのが、その要因の一つとされているのが、若者の未婚率の上昇や晩婚化でございます。

当町におきましても、一次産業や商工業を営まれている事業者の多くは家族経営体であり、担い手となる後継者のパートナーの存在は、円滑な経営継承に影響を及ぼす大きな課題と捉えてございます。  
このことから、関係機関や団体の協力を頂きながら、未婚の産後後継者を対象にした婚活支援事業への取り組みを平成27年度から始めたところでございますが、2年間の事業を通じ、誕生したカップルは累計で8組となり、事業目的とする女性との出会いや交際のきっかけ作りにはなっておりますが、現在のところ成果を得るまでには至っておりません。

事業は複数の男女によるパーティー形式で実施しておりますが、事業への参加を促す際、パーティー形式に抵抗感を持たれる方が多く、参加者が固定化していることや、集団の中でのコミュニケーションの取り方、参加される女性側にも結婚への意識の高さに差が生じていることなど、イベントならではの課題も多く抱えておりました。

一方、苫小牧信用金庫では専任の職員を配置した結婚相談所を平成25年6月に



苫小牧信用金庫との連携協定締結式

4 平成29年度一次産業の概況  
次ページ、別表のとおり

## 別表：平成29年度一次産業の概況

農産部門					
品名	区分	単位	平成28年度	平成29年度	前年対比
水稲	収量	kg	574,200	411,570	△162,630
	販売金額	円	119,872,924	99,754,800	△20,118,124
	販売単価	円/kg	208.8	242.4	33.6
そ菜計	販売金額	円	775,844,415	828,341,613	52,497,198
そ菜の内ピーマン	収量	kg	1,811,673	2,024,251	212,578
	販売金額	円	664,287,620	739,927,206	75,639,586
	販売単価	円/kg	366.7	365.5	△1.2
畜産部門					
品種別	区分	単位	平成28年度	平成29年度	前年対比
サラブレッド	売却頭数	頭	247	305	58
	売却額	千円	1,397,736	1,789,128	391,392
	1頭当平均売却額	千円	5,659	5,866	207
	売却率	%	62.5	77.2	14.7
水産部門					
品名	区分	単位	平成28年度	平成29年度	前年対比
生産乳量・乳代	乳量	t	8,013	7,546	△467
	乳代	千円	716,179	681,270	△34,909
肉用牛関係(黒毛和牛・交雑種)	売却頭数	頭	1,167	1,050	△117
	売却額	千円	977,583	885,932	△91,651
魚種					
魚種	区分	単位	平成28年度	平成29年度	前年対比
秋さけ	数量	kg	430,571	283,524	△147,047
	金額	円	300,305,680	289,457,335	△10,848,345
	kg当単価	円/kg	697	1,021	324
たこ	数量	kg	124,325	76,682	△47,643
	金額	円	55,911,227	44,885,512	△11,025,715
	kg当単価	円/kg	450	585	135
こんぶ	数量	kg	980	2,120	1,140
	金額	円	1,081,486	2,840,396	1,758,910
	kg当単価	円/kg	1,104	1,340	236

## 教育長行政報告

1 スクールバスの交通事故の発生について

本年、10月13日金曜日午後3時50分頃、東川緑丘線を走行するスクールバスが、朝日小学校敷地内から道路209号線を右折しようとしたところ、路肩に脱輪し、車両が横転する事故が発生いたしました。

事故発生時のバス搭乗者は、朝日小学校児童5名、新冠中学校生徒2名の計7名が乗車しており、内2名の生徒が負傷し、その後、打撲と診断されました。なお、現在、通院を終え、完治したとの報告を受けております。

安全を第一とすべきスクールバスの事故は、あつてはならないことであり、教育委員会では、このことを重く受け止め、再発防止に向け、委託業者に対し、業務改善を求める内容の指示書を町長

から交付いただき、提出された改善計画書の履行については、教育委員会が、管理・指導を強めていくこととしております。

2 総合教育会議について

全国学力・学習状況調査の結果、幼児・児童・生徒の教育状況、学習指導要領の改訂に伴う対応、「新冠町教育大綱」の見直しについて協議されました。

特に小学校における英語の教科化については、すでに、教職員の指導力向上に向けた取り組みに着手しておりますが、A L Tなどの英語指導助手の役割がさらに重要になってまいりますので、次年度に向け、A L Tの増員を検討していくことが確認されました。

また、朝日小学校の児童数減少により複式学級が次年度、更に1学級増え、学級数が4学級となる見込みであることから、町費負担教職員を更に1名増員し、2名体制といたうえて複式学級を解消していく方針が確認されております。

また、「教育大綱」につきましては、平成32年度までを対象期間とする、第5次新冠町総合計画を基本に策定していることから、大きな変更は加えないこととし、学習指導要領改訂に伴う、変更事項を追記する内容で見直しを図る方針とし、次回、総合教育会議において審議することが確認されております。

3 森みつ少年少女文芸賞、農水新冠賞の表彰について

森みつ少年少女文芸賞、農水新冠賞の表彰につきましては、例年、教育賞、教育奨励賞と同日、成人式の開催日に合わせ実施して参りましたが、近年では教育賞の団体表彰が多く会場に受賞者や関係者が入りきらない、また、農水新冠賞では園児も対象となっており、全体をおとした表彰時間に疲れる園児も多く、表彰式の実施方法について協議を進めて参りました。

協議の結果、作品については、各学校の授業で取り組んだ作品が出品され、その中から表彰者を決定するため、本来、学校において、表彰することが望ましく、そのことにより児童・生徒の表彰に対する興味関心や意義を深く理解し、より出品に対する意欲が高まるとの考えから、3学期の始業式に、私と教育委員がそれぞれ、学校に向いて、全校児童・生徒の前で表彰することとし、形式を変更いたしますのでご理解を賜いたいと存じます。



役場1階口ピーに展示された農水新冠賞の応募作品